



## 11 並べ方と組み合わせ方

学年		組		氏名	
----	--	---	--	----	--

- 1 1円玉, 5円玉, 10円玉, 100円玉, 500円玉が1枚ずつあります。このうち2枚を組み合わせてできる金額を全部いいましょう。

1円と5円, 1円と10円, 1円と100円, 1円と500円というように順番に2つずつ組み合わせて作っていくと、10通りの金額を作ることができます。

答え

6円	11円	101円	501円
15円	105円	505円	
110円	510円		
600円			

- 2 3, 4, 5, 6の4枚の数字カードがあります。この4枚のカードを使って、4けたの整数をつくります。

- (1) 千の位の数字が3の4けたの整数をすべて書きましょう。

3の次に百の位の4を決め、5, 6と並べます。5と6を交換すると百の位を4とする数字が2つできあがります。同じように百の位を5とした数字、及び6とした数字をそれぞれ順に作っていくと、6つの数字ができあがります。

答え

3456	3465	3546	3564	3645	3654
------	------	------	------	------	------

- (2) 4けたの整数は、全部で何個つくれますか。

(1) より、千の位の数字が3の整数が6通りできます。同じように千の位の数字が4の時、5の時、6の時も、それぞれ6通りできます。

答え

24 個
------

- (3) 2番目に大きい整数は何ですか。

一番大きな数字は6543なので、十の位と一の位の数字を交換すると2番目に大きな数字を作ることができます。

答え

6534
------